



第4回調布市景観計画策定委員会でのご意見♪

第4回策定委員会では、11名の委員にご出席いただき、パブリック・コメントを実施する景観計画(素案)と景観条例(素案)について確認・検討をし、以下のようなご意見やご提案をいただきました。これらのご意見を踏まえ、より良い計画づくりに取り組んでいきます。

主なご意見

- パブリック・コメントを実施する際には、特に「第11章 協働による身近な景観まちづくり」について、市民の目線でチェックしてもらえると良い。
- 景観形成方針などに地域特性をより反映できると良い。
- 「景観アドバイザー」は、事前協議のみでなく、様々な場面で活用できると良い。



お知らせ

調布市景観計画(素案)及び調布市景観条例(素案)についての
パブリック・コメントを実施しています♪

- **意見募集案件**：調布市景観計画(素案)・調布市景観条例(素案)
- **募集期間**：平成24年12月20日(木)から平成25年1月15日(火)(必着)まで
- **案件公開場所**：都市計画課(市役所7階)、公文書資料室(市役所4階)、神代出張所、各図書館、地域福祉センター、公民館、市民プラザあくろす ※各施設で休館日が異なります。ご注意ください。
- **意見などを提出できる方**：市内在住、在勤、在学のほか、不動産権利者の方など、「調布市ほっとするふるさとをはぐくむ街づくり条例」第2条第2項第1号に該当する方 ※詳細はお問い合わせください。
- **提出方法**：直接又は郵送、FAX、Eメールに住所、氏名、上記「意見などを提出できる方」に該当することを証明する事項を明記し、下記送付先へご提出ください。
なお、直接提出される場合には、市役所開庁日の午前8時30分から午後5時15分までに都市計画課窓口へご提出ください。
- **意見などの公表**：いただいたご意見の概要と、ご意見に対する市の考え方は、市のホームページなどでお知らせします。
- **送付先**：郵送 〒182-8511 都市計画課都市計画係
FAX 042-481-6800
Eメール tikubetu@w2.city.chofu.tokyo.jp

調布市の景観まちづくりの取組などについて、景観だよりでお知らせしていきます。

発行 調布市都市整備部 都市計画課 都市計画係

電話番号：042-481-7453 FAX：042-481-6800 Eメール：tikubetu@w2.city.chofu.tokyo.jp



ちょうぶ 景観 だより

第10号

平成24年12月26日発行



第4回調布市景観計画策定委員会を開催しました。

平成24年11月22日(木)に第4回策定委員会を開催しました。第4回策定委員会では、第3回に引き続き景観計画と景観条例の素案について、各委員から様々な視点からご意見やご提案をいただきました。

今回の景観だよりでは、第4回策定委員会の開催報告のほか、景観計画(素案)の内容(景観形成重点地区)の紹介、パブリック・コメントのご案内を掲載しています。





調布市景観計画(素案)～景観形成重点地区について～♪

※素案は、現在、検討中の内容となっているため、今後の検討で内容を変更することもあります。



景観形成重点地区ってなに？

景観形成重点地区は、市の「顔」や「骨格」となる景観上重要な地区や、地域住民が景観まちづくりに積極的に取り組んでいる地区などを指定します。

景観形成重点地区では、地区の特性を生かすため、独自の景観形成の方針やルールを守っていくことになります。



どこが景観形成重点地区に指定されるの？

景観形成重点地区は、以下の2地区を指定する予定です。



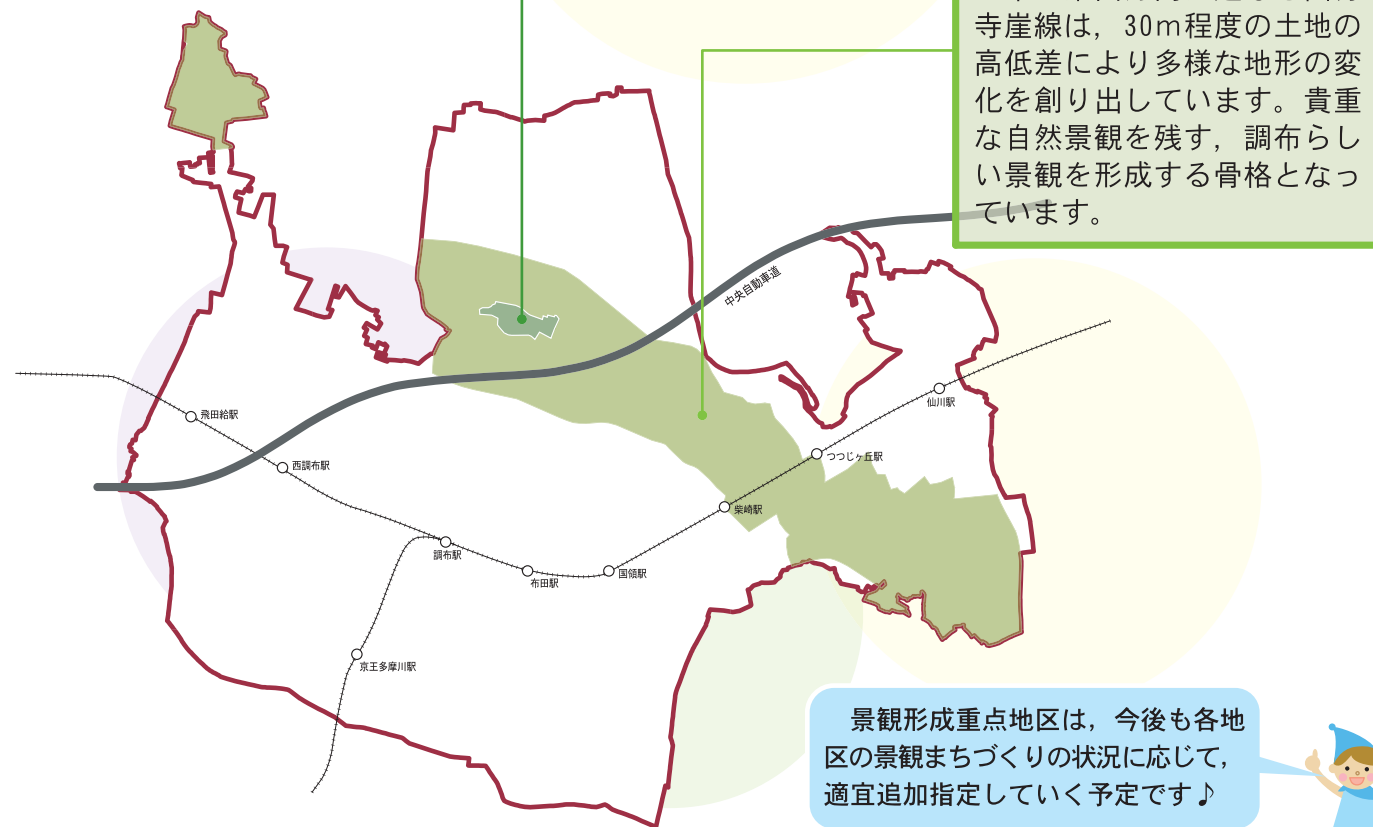
深大寺通り周辺地区

開創以来1300年の悠久の歴史を刻む深大寺を中心として、その参道等につく土産物屋や飲食店、住宅等に見られる"真壁造り", "しっくい塗壁"などの特徴的な形態を持つ建築物によって街並みが形成された地区となっています。



国分寺崖線地区

市の東西方向に連なる国分寺崖線は、30m程度の土地の高低差により多様な地形の変化を創り出しています。貴重な自然景観を残す、調布らしい景観を形成する骨格となっています。



景観形成重点地区は、今後も各地区の景観まちづくりの状況に応じて、適宜追加指定していく予定です♪



どんな景観形成の方針やルールになるの？

深大寺通り周辺地区

景観形成方針

- 水と緑の豊かな自然環境の保全
- 自然環境を生かした落ち着いた感じられる街並み景観の形成
- 地域の歴史・文化を継承した魅力ある街並み景観の形成
- 訪れる人にもゆとりと潤いを提供する景観の形成

景観形成目標

国分寺崖線の豊かな水と緑を保全・活用し、安らぎある武蔵野の原風景を再生します。また、"真壁造り"等の特徴的な建築形態に表れる深大寺の歴史・文化を継承しながら観光文化歴史拠点を形成するとともに、落ち着いた感じられる街並み景観を形成します。



景観形成のイメージ図

国分寺崖線地区

景観形成方針

- 連続した緑の景観の形成
- 優れた自然環境を生かした景観の形成
- 崖線の歴史的・文化的資源を生かした景観の形成
- 崖線の存在を生かした魅力ある地域の景観の形成

景観形成目標

国分寺崖線を軸に、広域的に連続する緑や崖線が生み出す湧水等の自然環境、多くの寺社や史跡等の歴史的資源、さらには、水車等の文化的資源の保全を図りながら、これらの資源と調和した景観の形成を図ります。



景観形成のイメージ図

詳しい内容は市のHPに掲載している委員会資料をご覧ください♪

